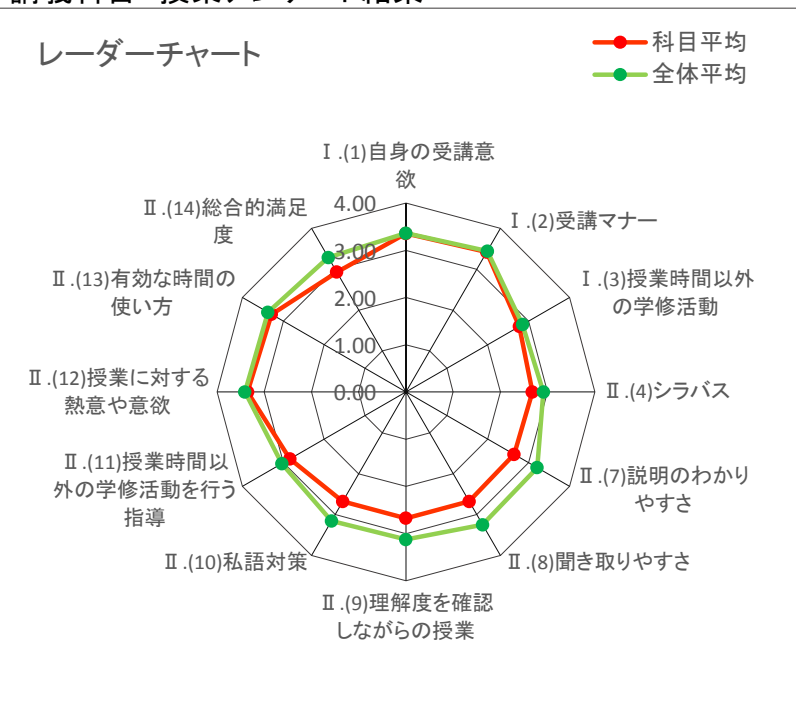
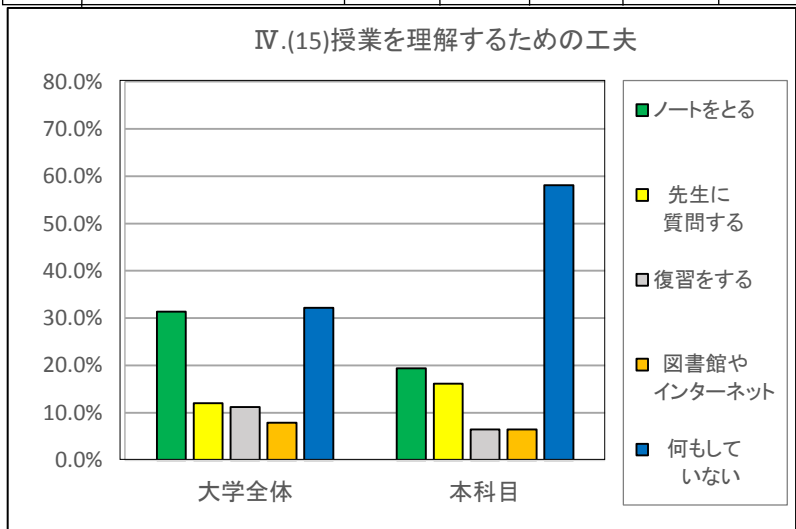


講義科目 授業アンケート結果



※レーダーチャートの平均は4段階評価 4(そう思う)、3(ややそう思う)、2.(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

〈※複数選択可項目〉	ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
IV.(15) 授業を理解するための工夫	19.4%	16.1%	6.5%	6.5%	58.1%



	設問No	科目平均	全体平均
受講姿勢	I.(1)	3.35	3.36
	I.(2)	3.42	3.45
	I.(3)	2.77	2.86
受講内容・方法	II.(4)	2.68	2.91
	II.(5)		
	II.(6)		
	II.(7)	2.65	3.21
	II.(8)	2.68	3.25
	II.(9)	2.68	3.13
	II.(10)	2.68	3.16
	II.(11)	2.84	3.04
	II.(12)	3.35	3.41
	II.(13)	3.29	3.37
満足度	II.(14)	2.93	3.29

	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢		
I.(1)~(3)	3.18	3.22
講義内容・方法		
II.(4)~(13)	2.85	3.18
総合的満足度		
III.(14)	2.93	3.29

アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2015年度 前期
時間割番号	34101
科目名	中国語基礎 I
教員名	

①授業計画の達成度について  
 シラバスに従い、難易度を調整しながら進みましたが、受講者の人数が多いため、バスの調整ができなかった部分もある。

②授業の進め方について  
 適宜の教材を使用し、課外プリント、復習プリントなども使用した。イラスト、音声、PC、画像、中国のお菓子などを利用し、学生の意欲と興味を高めさせた。毎回、一対一の会話を重点に置き、効率的な学習方法を工夫したが、人数が多いため、アンケートに不満の記述も見られる。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について  
 アンケートを通して殆どの学生は授業に対して満足できていない部分も見られる。学生の意欲と教員の熱意の差があると考えられる。総合的に見る満足している学生が多い。記述欄に不満の意見を書いた学生もあり、これを今後の授業改善にしたい。また、学生の学力差が大きいため、さらに工夫する必要がある。